

# 自然災害に対する企業の対策チェックリスト

## この資料の目的

この資料は、自然災害の発生時における企業の対策を確認するものです。このチェックリストを参考にして、現時点の社内の防災体制の確認や見直しに活用ください。

注意：この資料は、公開されている情報に基づき作成したものです。現場の立地環境および体制により対応内容が変わります。本資料に基いて貴法人が決定された事項およびその結果につきましては、当社は一切その責任を負わないものとします。

## 1. 事前の情報収集をチェック！！

項目	チェック	主なポイント
1. 施設周辺の自然災害のリスクをハザードマップ等で確認していますか	<input type="checkbox"/>	ハザードマップに加え、自治体の防災計画、過去の水害の被害、地形の特性、消防署等の指導などの情報を確認します。
2. 災害情報の入手方法を確認していますか	<input type="checkbox"/>	裏面を使用して確認します。また自治体による独自の情報源（防災無線等）の有無も確認します。
3. 従業員、取引先等の連絡先を確認していますか	<input type="checkbox"/>	従業員や取引先等の連絡先をリスト化します。
4. 事前の情報収集に基づき、施設の自然災害のリスクを洗い出していますか	<input type="checkbox"/>	「敷地内・外周の排水設備」「建物開口部、地下階入口」「機材の保管」「ユーティリティ設備」「危険物の保管」「通信機器、サーバ等」などの浸水リスクを把握し、避難方法を検討します。

## 2. 事前の対策をチェック！！

項目	チェック	主なポイント
1. 緊急時の指揮・命令系統は明確かつ具体的ですか	<input type="checkbox"/>	社内の指示命令系統、役割分担、自衛消防隊等を明確に決めておきます。また社長等の責任者の不在時を想定し、代行者も決めます。
2. 防災マニュアルは制定されていますか	<input type="checkbox"/>	防災マニュアルを制定し、その内容を従業員に周知徹底します。防災マニュアルを見直した際も、改めて従業員に周知します。
3. 勤務時の避難方法、避難経路、避難場所等は決められていますか	<input type="checkbox"/>	避難場所を設定します。避難先への経路にもリスクがないかを確認します。また、避難場所等の地図を施設内に掲示し、従業員に周知します。
4. 出張・外出者、帰宅者の避難行動は決められていますか	<input type="checkbox"/>	安否確認方法、指示伝達方法を検討します。従業員に対して、帰宅指示や待機指示の際にも安全配慮義務を負います。
5. 従業員に防災・避難訓練を実施していますか	<input type="checkbox"/>	地震に加え、水害時の避難訓練を実施します。指揮命令系統や情報通信機器操作の確認をします。また訓練を通じて把握した課題は、防災マニュアル等に反映します。
6. 従業員に自然災害発生時の対応を伝達し、理解させていますか	<input type="checkbox"/>	会社の防災マニュアル、避難方法を教育し、従業員の自然災害に関する関心を高めます。
7. 浸水防止品は準備されていますか	<input type="checkbox"/>	止水板、土嚢などを準備し、使用方法も取得します。
8. 備蓄品や防災用品は準備されていますか	<input type="checkbox"/>	3日以上を目安とした備蓄が必要です。また、飲食品等は消費期限を確認するなど、日常の管理が必要です。

## 3. 事後の情報収集をチェック！！









項目	チェック	主なポイント
1. 災害情報の入手はできますか	<input type="checkbox"/>	パソコンやスマートフォンにショートカット等を登録し、いつでも情報を確認できるようにします。緊急時には停電などが発生する可能性があるため、様々な手段で情報を入手できるようにします。
2. 重視すべき情報源はありますか	<input type="checkbox"/>	緊急時には数分～数十分のうちに判断をする必要があります。判断となる情報源が重要です。

## 4. 事後の現場における判断をチェック！！

項目	チェック	主なポイント
1. 従業員等の生命を最優先にした行動がとれますか	<input type="checkbox"/>	従業員が被災する可能性がある危険な緊急対応を指示・命令する場合も、安全配慮義務が問われます。また、危険が切迫した場合、対応の中断・退避・撤退等の判断権限は従業員にあることを理解ください。
2. 従業員の安否確認の手段は明確になっていますか	<input type="checkbox"/>	安否確認のほか、帰宅・避難・災害後の出社の確認が必要です。

気象情報、災害情報等の確認

パソコンやスマートフォンにショートカットを登録し、いつでも閲覧できるようにします。登録したものをチェックしましょう。

発表/ 発信主体	情報の名称・内容	QRコード	発表/ 発信主体	情報の名称・内容	QRコード
気象庁	台風情報 (台風の進路、勢力、暴風警戒域、到来時刻など)  【登録済み：□】		気象庁	警戒レベル相当情報  【登録済み：□】	
	大雨警報(土砂災害)の危険度分布 ※発表間隔は10分毎  【登録済み：□】		国土交通省	川の防災情報 (河川の水位・雨量情報)  【登録済み：□】	
	大雨警報(浸水害)の危険度分布  【登録済み：□】		都道府県の砂防部局	砂防情報 (土砂災害警戒情報等の防災情報、都道府県リンク) ※10～60分毎に更新  【登録済み：□】	
	洪水警報の危険度分布  【登録済み：□】		日本道路交通センター	道路交通情報 (高速道路、都市高速道路、一般道に関する情報) ※5分毎に更新  【登録済み：□】	

※QRコードをカメラ付き携帯電話等のQRコードリーダーで読み込むと、ホームページが閲覧できます。また、ホームページの閲覧先が予告なく変更になっている場合がありますので、事前に確認することをお勧めします。

自治体情報等の確認

自治体から発信される情報の入手方法をチェックしましょう。

確認方法	説明	チェック
自治体のホームページやSNS (facebookやtwitterなど)	災害情報や避難所開設情報などを確認することができます。	<input type="checkbox"/> 運用無し / <input type="checkbox"/> 登録済み
自治体の「防災メール」(登録制メール)	自治体の防災情報のメール通知サービスに事前に登録することで、災害情報や避難所の開設情報等を受信することができます。	<input type="checkbox"/> 運用無し / <input type="checkbox"/> 登録済み
エリアメール ※スマートフォン・キャリアで受信可能	自治体が配信する「災害・避難情報」を受信することができます。	<input type="checkbox"/> 運用無し / <input type="checkbox"/> 登録済み
ケーブルテレビやコミュニティFM	放送局と自治体とが協定を締結していた場合に災害情報等入手できます。	<input type="checkbox"/> 運用無し / <input type="checkbox"/> 確認済み
防災行政無線	自治体が地域住民に対して、屋外拡声器や個別受信機等を使用して「災害・避難情報」を発信します。	<input type="checkbox"/> 運用無し / <input type="checkbox"/> 確認済み

※自治体によって運用がない場合や、情報の内容および名称等が異なる場合があります。